

第20回「日本体験コンテストin大韓民国」の 入賞者が東亞日報で紹介されました。

2017年7月17日(月)

東亞日報

교리쯔재단 日체험 공모 9명 선정

교리쯔국제교류장학재단(이사장 기쿠가와 나 가노리) 서울사무소가 한국 대학생과 대학원생 을 대상으로 공모한 일본 체험희망 콘테스트 수 상자를 16일 발표했다. 직업체험부문에 이은지

(상명대) 박소현(한국외국어대 교육대학원) 장국빈(서울디지털대), 한다웅(가톨릭대) 서지은 씨(이화여대) 등 5명, 학술연구체험부문에 양아람(고려대 대학원) 박현수 이준영(이상 한양대대학원) 박규태 씨(인하대) 등 4명. 이 9명은 일본 연수 경비로 300만 원씩을 받았다.

2017年7月17日 (月) A25

共立財団日本体験コンテスト公募9名選定

共立国際交流奨学財団(理事長菊川長徳)ソウル事務所が、韓国大学生と大学院生を対象として公募した日本体験コンテスト受賞者を16日発表した。 職業体験部門に、イ・ウンジ(祥明大)、パク・ソヒョン(韓国外国語大学教育大学院)、ジャン・グッビン(ソウルデジタル大)、ハン・ダウン(カトリック大)ソ・ジウン(梨花女子大)など5人。学術研究体験部門に、ヤン・アラム(高麗大大学院)、パク・ヒョンス、イ・ジュンヨン(以上漢陽大学大学院)パク・キュテ(仁荷大)など4人。この9人は日本研修経費として各300万ウォンの賞金を受けた。